

E-KIZUNA サミットプレミアム宣言

2017 年に入り欧州を中心に 2040 年までにガソリン車及びディーゼル車の製造・販売を禁止する方針が打ち出され、環境に配慮した EV(電気自動車)の普及が加速するのは確実な情勢となってきた。

また EV シフトのうねりはアジアにも及んでおり、インド政府は「2030 年までに販売する車をすべて EV にする」との目標を表明し、中国でも追従する動きをみせるなど脱燃料車の機運が高まっている。

我が国では、「未来投資戦略 2017」において、「2030 年までに乗用車の新車販売に占める次世代自動車の割合を 5～7 割とすることを目指す」との目標を掲げ、国をあげて次世代自動車の普及に取り組んでいる。

一方、こうした EV の加速度的な普及は、充電器などのインフラ整備だけでなく、エネルギー政策全体にも関わる大きな問題にもなり得るものである。

そこで、これまで次世代自動車の普及促進に積極的な取り組みを行ってきた本サミット参加の産学官公各界が今こそ一丸となり、世界的な EV 普及のスピードに後れを取らないためにも、我々、自治体及び産業界は、更なる制度面での連携や革新的技術開発に向け、新たな車とエネルギーの関係を構築し、地球温暖化対策にも資する世界一の技術力をもって、次世代自動車の更なる普及や新たな価値の創造などに向けて、次のとおり宣言する。

1 EV を活用した電力融通等を通じた普及促進

EV は、充電した電気エネルギーを災害時に活用でき、また平時においても電力消費を制御するピークカットに貢献できるメリットがある。

特に自動車の運転時間については、約8割の方が 1 日あたり 1 時間 30 分以内であることに鑑み、日中使っていない電気自動車の車載蓄電池から系統への電力を融通する仕組みの開発など、EV・PHV(プラグインハイブリッド自動車)等の利用価値を高めるための取組を進めることで、大量普及を推進するものとする。

2 使用済車載蓄電池のリユース

世界的に EV 普及機運が高まる中、将来的に大量に発生する廃蓄電池の再利用やリサイクルが課題となる。

今後の EV・PHV の大量普及を見据え、使用済車載蓄電池の再利用等を支える体制づくりなどに、官民の枠を超えて取り組んでいくものとする。

3 低炭素化に向けた革新的技術の開発

「地球温暖化対策計画」の中で設定した温室効果ガス削減「26%目標」を達成するためには、EVの航続距離延長に向けた革新的な蓄電池開発など、様々な取組が必要である。また、こうした技術は、災害時の大容量電源としての利用価値を高め、更にはエネルギーセキュリティの確保の面からも有効である。

こうした低炭素化に向けたエネルギー分野での革新的技術の開発に向けて、産・学・官・公がスクラムを組み推進していくものとする。

平成29年11月7日

E-KIZUNA サミットプレミアム参加者一同

平成29年11月7日 さいたま市にて

埼玉県知事
神奈川県知事
弘前市長
熊谷市長
川口市長
秩父市長
千葉市長
横浜市長
川崎市長
相模原市長
横須賀市長
新潟市長
甲府市長
長野市長
松本市長
浜松市長
磐田市長
鈴鹿市長

上田 清司
黒岩 祐治
葛西 憲之
富岡 清
奥ノ木 信夫
久喜 邦康
熊谷 俊人
林 文子
福田 紀彦
加山 俊夫
上地 克明
篠田 昭
樋口 雄一
加藤 久雄
菅谷 昭
鈴木 康友
渡部 修
末松 則子

イオンリテール株式会社 顧問
株式会社HTM-JAPAN 代表取締役
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ 代表取締役社長
カルソニックカンセイ株式会社 代表取締役社長
クラリオン株式会社 執行役社長兼COO
埼玉県住まいづくり協議会 会長
埼玉県石油商業組合 理事長
公益財団法人さいたま市産業創造財団 理事長
株式会社SUBARU 代表取締役社長
住友三井オートサービス株式会社 代表取締役社長
大樹環境システム株式会社 代表取締役社長
CHAd eMO協議会 会長
日産自動車株式会社 社長兼最高経営責任者
合同会社日本充電サービス 代表社員 職務執行者
日本信号株式会社 代表取締役社長
パーク24株式会社 代表取締役社長
本田技研工業株式会社 代表取締役社長
三井不動産リアルティ株式会社 代表取締役社長
株式会社光岡自動車 代表取締役社長
美園タウンマネジメント協会 会長
三菱自動車工業株式会社 取締役CEO
ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長
リコージャパン株式会社 代表取締役社長執行役員
東京工業大学 特命教授
埼玉大学大学院 教授

岡内 祐一郎
大村 広司
岩本 敏男
森谷 弘史
川端 敦
風間 健
内藤 英一
山縣 秀司
吉永 泰之
露口 章
本郷 安史
志賀 俊之
西川 廣人
川口 均
塚本 英彦
西川 光一
八郷 隆弘
山代 裕彦
光岡 章夫
西 宏章
益子 修
柳 弘之
松石 秀隆
柏木 孝夫
久保田 尚

さいたま市長

清水 勇人(座長)